

大河

No.157

2022

1.25

令和3年12月定例会

千代田町議会だより

思い出を残そう



年頭のあいさつ…………… P.2
議員の抱負

特集

町民の声を聞きました…………… P.4
総合保健福祉センターが誕生

令和3年12月定例会…………… P.6
議案の質疑

7人の議員が登壇…………… P.8
一般質問 そこが聞きたい

視察レポート…………… P.16
青空の下で気軽に運動しませんか/ICT授業と学校給食の状況を確認

委員会のうごき…………… P.18
公園の更なる利活用を/コミュニケーション能力が大切!



QRコードを読み込むと、議会ホームページが開きます

表紙の説明は最終ページをごらんください

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます

町民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より私ども議会の活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、議員一同心より感謝申し上げます。

さて、一昨年から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症ですが、町民の皆様には行動の制限や経済的損失など、今まで経験したことのない御苦労をされている事に対し、大変心苦しく思っており、一日も早くこの感染症が終息することを切に願っております。

議会としても、少しでも多くの団体や企業、町民の皆様との意見交換の場を持ちたいと思っておりますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

令和四年度は町政施行40周年となり、各種イベントも予定され記念すべき年になると思いますが、利根川新橋建設や広域幹線道路の整備など課題もあり積極的に取組んで参ります。

私たち議員全員は、ご期待に応えられるよう、町と連携し、皆様の声に耳を傾け、頑張る所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年も皆様にとりまして、みのり多い年になりますよう心からご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

議会議長

柿沼英己

議員の抱負

ネバー

森 雅哉

今年も諦めずに粘り強く、
信念を持って行動します。



支援と協力

柿沼 英二

町民の役に立つ議会活動を、
楽しみながら取組みたい。



鍛錬千日、
勝負一瞬

日々の努力や毎日の基礎となる
生活を大切に継続する。



町民全体の
奉仕者

西郷隆盛の言葉に子孫に美田を
買わず、の誠心で。



おめでとう

小林 正明

皆さまの声を聞き、未来の
夢ある町づくりに頑張ります。



町民の

高橋 裕二

災害に強い町づくりを
目指します。



今年も
橋本 和之

町民皆様の幸せと町の発展のため
研鑽に励みます。



町の発展と
町民の幸福

豊かで全ての人が
笑顔になれる様に励みます。



おめでとう

原口 剛

皆様の声を聴き議会に届けたい
と思います。



町制40周年へ

大澤 成樹

自粛から希望の1年へ。
議員の使命を全うして参ります。



元気な
街づくり

活気のある町を、目指します。



頑張れば事は
成ります

皆様の想いをしっかり共有して
町づくりに努めます。



総合保健福祉センターが
誕生

町民の声を
聞きました



初めて来て、広く綺麗で
わかりやすかった。

幼児健診受診者

さとう たくま
佐藤 拓磨さん
さとう あこ
佐藤 杏虹ちゃん
(舞木在住)



プレイルームでの
イベントが楽しく、
また、家ではできない
工作等があり楽しい。

にこにこどんぐり参加者

かわしま えみ
川島 絵美さん
かわしま みわ
川島 実和ちゃん
(瀬戸井在住)



町民の人は利用しやす
くなったと思います。

健康大学受講者
(食生活改善推進員養成講座)

しもやま みよこ
下山 美世子さん
(舞木在住)



にこにこどんぐり

町内在住の0歳児～就園前の乳幼児及び保護者を対象に子育て中の親子の仲間づくりや情報交換の場として実施しています。

事前申込みすることで参加できます。



乳幼児健康診査・相談

成長と発達の確認のために実施します。対象者には該当月の前月に通知をお届けします。子育ての悩み相談やお子さんの成長を感じられる機会ですので、ぜひお越しください。



健康大学（食生活改善推進委員講座）

地域の健康づくりを行うボランティア団体である食生活改善推進員（食改推）として活動するために健康づくりのための食事や運動について勉強を行っています。

ワンストップの総合窓口

新しくなった総合保健福祉センターでは、保健センター・住民福祉課福祉部門・社会福祉協議会が一つの施設に集約されました。これにより、制度の隙間課題や一つの課では対応できない複雑な相談などを一つの窓口で包括的に対応できるように「総合相談窓口」を新たに設置し、地域包括支援センターが相談に応じます。高齢者・障がい者・子ども・生活困窮者の相談を総合相談窓口に統一することで、相談に応じて専門部署へご案内。関係者間で情報共有を的確に行うことにより、相談者へのスムーズな対応を図ることができます。

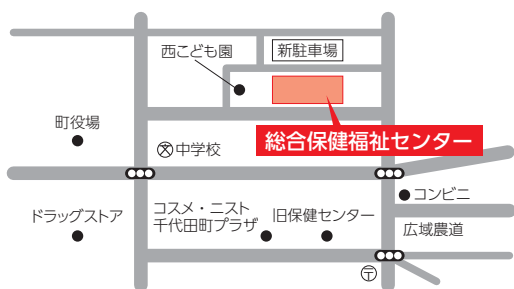


綺麗で利便性が向上し
使いやすい。ホールでの
イベントが素晴らしい。

健康大学受講者
(食生活改善推進員養成講座)

おおや のりこ
大谷 徳子さん
(舞木在住)

総合保健福祉センターアクセスマップ



〒370-0503 千代田町大字赤岩2119番地の5
開館時間 / 8 : 30 ~ 17 : 15
休館日 / 土日・祝日、年末年始

令和3年 12月定例会

12/6 ▶ 12/10
(5日間)

本会議

6日 一般質問
7日・10日 議案審議他

常任委員会

8日 総務産業
文教民生

令和3年第4回議会定例会が、12月6日から10日までの5日間の会期で開かれ、規約変更、条例の制定や改正、令和3年度一般会計補正予算等上程され、慎重に審議を行いました。また、7名の議員が一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。

主な質疑

補正予算

(第5号) 専決処分

ワクチン接種
会場は総合
保健福祉セン
ターで



問 保健センターエリアでは狭いのでは。

答 1日1回300人を想定、総合保健福祉センター内で対応可能です。

問 医師・看護師・事務員の人材の確保は。

答 医師会や人材派遣会社と連携を図り万全の体制を整えますが、万が一の場合は役場職員も対応します。

千代田町都市公園条例の一部を改正する条例

都市公園で
電気利用可に

問 電気料金の計算方法は。

答 1時間単位での使用

用時間に応じて料金を計算します。

問 料金の納付は。

答 役場で申請時に納付してもらいます。



出店が期待されるキッチンカー

補正予算 第6号

資源物回収拠点
を
東部地区に設置

問 サッカー場の駐車場が不足するのでは。

答 大きなイベントがある場合は、回収時間の調整や休止などで対応を考えています。

問 今後のごみの減量化は。

答 県内でもごみの排出量が多い方なので、地区の生活環境委員さんと協力して県の平均値までリサイクル率を上げたいと考えています。

認定農業者を
支援



問 利用者の3名は決定しているのか。

答 2名がコンバイン、1名がトラクターの購入費の補助として決定しています。

地域の活性化
を図る



問 移住者住宅取得費補助金9名は確定しているのか。

答 太田土木事務所に提出された建築確認申請を基に算出しました。



好評分譲中

一世帯
上限5千円



問 福祉灯油購入費補助金の対象者は。

答 町民税非課税世帯のうち65歳以上の方・障害年金1級を受給している方・療育手帳のA判定の方や18歳未満を扶養している一人親世帯の方が対象になります。

人事案件

◇人権擁護委員の推薦に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、意見を求める諮問が提出され、同意しました。

こ 小 寺 晴 美 氏
は る み
(再任：瀬戸井在住)

審議議案と議員の賛否（第4回定例会）

上程された議案・概要・結果	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	高橋祐二	小林正明	柿沼英己	議決結果 (賛成：反対)
専決処分事項（P.6）													
◇令和3年度千代田町一般会計補正予算（第5号） 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業者支援分が追加内示されたことから、本町独自の支援策を実施するため2,308万4千円の追加を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（11:0）
規約変更													
◇邑楽館林医療事務組合規約の変更に関する協議について 【地方公営企業法を適用することに伴い、企業団に位置付けられることから、その名称を「邑楽館林医療企業団」とし、併せて規約の改正を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇太田市外三町広域清掃組合の規約変更に関する協議について 【新たな広域斎場の設置及び管理運営事務を太田市外三町広域清掃組合において共同処理することに伴い、規約の一部を改正するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
条例制定													
◇千代田町資源ごみ等拠点回収所の設置及び管理に関する条例の制定 【資源ごみの拠点回収所の整備にあたり、施設の整備後に適正な管理及び運営が図れるよう新規に条例を制定するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
条例改正（P.6）													
◇千代田町税条例の一部を改正する条例 【地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、千代田町税条例においても所要の改正を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇千代田町国民健康保険条例の一部を改正する条例 【健康保険法施行令等が一部改正され、出産育児一時金の支給金額が変更されたことに伴い、千代田町国民健康保険条例においても、所要の改正を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇千代田町都市公園条例の一部を改正する条例 【都市公園内において営利を目的とした物品販売等を行う際に施設内の電気コンセントを使用することについて、新たに使用料の設定を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇千代田町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 【市街化調整区域の「新福寺地区」について、地区計画の決定告示を行ったことから、関連する町の地区計画条例を一部改正するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
補正予算（P.6）													
◇令和3年度千代田町一般会計補正予算（第6号） 【ふるさと応援寄附金の謝礼や新規事業となる福祉灯油購入費補助金を計上するほか、自宅療養者等物資支援事業費を新たに追加するとともに、資源ごみ等拠点回収所の設置費用など3億622万円の追加を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇令和3年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 【職員人件費及び保険給付費を追加するとともに、国民健康保険事業費納付金については納付額の決定などにより減額し、過年度の財政安定化支援事業繰出金について、一般会計へ繰戻すなど213万4千円の追加を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇令和3年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 【今年度の保険基盤安定繰入金額が決定したことにより49万7千円の減額を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇令和3年度千代田町介護保険特別会計補正予算（第2号） 【人件費及び保険給付費など28万円の追加を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
◇令和3年度千代田町一般会計補正予算（第7号） 【子育て世帯への臨時特別給付事業費に8,220万円の追加を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
人 事（P.6）													
◇人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 【現人権擁護委員の小寺晴美氏の任期が満了することから、法務大臣に対して再度推薦するため、議会の意見を求めるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意（11:0）

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

一般質問

そこが聞きたい 7議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(千代田町は答弁も含め40分以内です。) その中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。議会だよりは、その内容を要約して報告します。

森 雅哉 議員

P.9

① マイナンバーカードの普及について

酒巻 広明 議員

P.10

① 災害に強いまちづくりについて

小林 正明 議員

P.11

① 千代田町環境基本条例の制定について

橋本 和之 議員

P.12

① 社会・経済活動の再開について

大谷 純一 議員

P.13

① 本町の広告戦略について
② 今後2年間の町長の考える重点施策は

金子 浩二 議員

P.14

① 町の活性化について
② 町の保健福祉について

大澤 成樹 議員

P.15

① 健康寿命を延ばすためのがん対策について
② 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律への対応について

SDGs (エスディーゼーズ) とは、地球で暮らし続けていくために達成すべき17の目標

千代田町では、第六次総合計画にこれらの考えを取込みながら、SDGsの達成に貢献できるよう取り組んでいます。

千代田町議会でも、これらを取入れ、今号より各議員の一般質問に関連するロゴを掲載しています。



住民票コンビニ交付の導入は

【住民福祉課長】令和4年度に導入予定です

問 本町におけるマイナンバー制度の普及率は。

住民福祉課長

令和3年11月1日現在で3,372件で、本町の全人口に対する交付率は30.1%です。全国が39.1%、群馬県が32.9%という状況です。

問 政府がマイナンバーカードの普及を急ぐ理由は。

住民福祉課長

町民がメリットをより実感するにはデジタル社会の早期実現が必要であり、そのためにはオンラインで確実な

本人確認を行うことができ、デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及が不可欠であることから、政府は力を入れていると考えています。

住民福祉課長

問 本町独自で普及に向けて行うことは。

住民福祉課長

令和4年度については旅券発給申請等の手続についてオンラインでの切替え申請の導入を検討しています。今後もマイナンバーカードの必要性やメリットを広報することで、取得促進につなげていきたいです。

また、健診時や介護予防教室などが集まりやすい場所を対象に出張申請受付や申請サポートを実施します。

住民福祉課長

問 図書カードとしての利用については。

住民福祉課長

現時点においては導入の予定はありません。ただ、交付率や住民のニーズ、また他の自治体の導入事例などの分析を行うにつ、今後も継続して調査研究をしていきます。



森 雅哉議員
MORI MASAYA

つぶやき

マイナンバーカードは多機能になって便利になりますね。



マイナンバーカードの普及率は増加中

11 住み続けられるまちづくりを



トイレの改修工事は

【町長】今のところ考えていません

問 千代田町安全安心メールの登録者数は。
総務課長 令和3年11月26日現在777名の方が登録していて、防犯情報等の情報発信を行っています。



市町村のデータ放送中／群馬テレビ

問 群馬テレビのデータ放送で本町の情報発信をしているが。
総務課長 安全、安心に関する情報や町の行事等、周知を図りたい情報を発信しています。

問 障がいのある方が災害時などで地域の情報を知る方法は。
総務課長 テレビのデータ放送や町のHP等から情報を収集してもらい、同居もしくは近所の介助者の方に対

問 町の情報なども発信しては。
総務課長 メール配信事業者の館林ケーブルテレビと協議しながら様々な情報も発信できるように検討します。



千代田町安全安心メール

問 下水道マンホールの整備は。
町長 設置地区に限られマンホー

町長 町では様々な方法により防災情報等の発信を行っているので、導入の考えはありません。

問 防災ラジオは幅広い年代層の方に情報発信できるが。
町長 町では様々な方法により防災情報等の発信を行っている



シンワコンストラクションくらかげ公園(上) SEKIGUTI昭和公園(下)のトイレ

問 避難所指定のトイレが老朽化しているが
町長 ルが道路上に設置されているため、車両の通行等で危険な場所になるので予定はありません。

改修工事は。
町長 今のところは考えていません。被害発生直後の一時的な身の安全を確保するための施設と考え、長期的な避難生活を送る避難場所には指定していません。



酒巻 広明議員

SAKAMAKI HIROAKI

// つぶやき //

災害はいつ起こるかわかりません。平時から正確な情報を知っておくことが大切。千代田町安全安心メールの登録も。



千代田町環境基本条例の制定を

【町長】必要性を含めて検討します

町長 千代田町環境基本条例が必要と認識しますが町はどのように考えますか。
町長 環境問題は多種多様です。本町においても、環境問題に取り組む、良好な環境の保全や創造により町民の健康で文化的な生活の維持に努めていく必要があります。環境基本条例の策定にも必要性も含めて検討したいと考えています。

町長 本町の自然環境を次世代に残すために、町として町民と一緒に何から行動を起こすべきか。
町長 町は環境負荷の低減につながる総合的施策に取り組めます。環境イベントの実施、ごみ減量化、リサイクルの推進など努めていきます。東西に将来的には資源物回収所を1ヶ所ずつ設置して町民の意識づけも含めごみ減量化に寄与したいと考えています。

町長 条例の制定目標はいつ頃か。
建設環境課長 現在、群馬県や近隣市町で策定されている環境基本条例の構成内容の確認など情報収集を行いながら検討を始めています。本町で既に制定されている環境に関する例規とも整合性を図る必要があり、時間をかけて十分な研究を行い検討したいと考えています。



小林 正明議員

KOBAYASHI MASAOKI

つぶやき

町民すべての皆さんの協力で、健全な恵み豊かな千代田町の良好な環境を次世代へ引継いでいきましょう！

13 気候変動に具体的な対策を



自然環境を次世代に残すために！

課外授業で町の文化財巡りを

【教育長】郷土愛を高めていきます

町長 今の落ち着いた感染状況なら町のイベントは開催が可能ではないか。

町長 国や県の動向を注視し、各種ガイドラインを遵守しながら安全を第一にコロナ禍でもできることに知恵を絞っていきます。

町長 学校関係のイベントは保護者の参加も制限されているが通常開催の目安は。

教育長 町や近隣地域の感染状況を踏まえつつ、子どもたちの健康を第一に考えて再開時期を模索していきます。



橋本 和之議員

HASHIMOTO KAZUYUKI

// つぶやき //

子どもはもちろん町民全体で町の文化財にふれあい価値を見つめ直し町を好きになってもらいたいなあ。

町長 コロナで町外に出にくいいため課外授業で文化財巡りをしてもらいたいと思うが。

教育長 感染症対策に留意して町の文化財に直接触れ合う機会を検討し、町の教育行政方針である「ふるさとを愛し、夢に向かって強く生き抜く千代田っ子」を目指し郷土愛を高めていきます。

町長 町民向けに町の文化財巡りツアーを定期的に行えば、町民の理解も深まり町外への発信にも繋がると思うが。

去の歴史を現代に伝える貴重な財産です。また、将来の文化の向上や発展の基礎を築くものであることを理解してもらえると共に、地域の魅力を発信する絶好の機会ですので、感染対策を検討した上で実施できるように努力します。

町長 3回目のワクチン接種体制は。

健康子ども課長 65歳以上の方は町で接種日を指定して集団接種を。65歳未満の方は電話、ライン、窓口対応で希望日を選択してもらい受け付ける予定です。

です。接種会場は総合保健福祉センターを予定しています。



文化財のパフレット



移住・定住につなげるには

【町長】既存の市街化区域も活用します

問 本町の魅力を発信するシティープロモーション動画の検証結果は。

企画財政課長

1つ目が群馬テレビの『ぐんまの魅力を再発見』、2つ目が館林ケーブルテレビ、3つ目が女優・タレントの岸明日香さんのユーチューブ動画『インスタ100万イイね挑戦企画』ですが、町の各SNS登録者数が約1,400名増加していることから一定の成果がありました。

問 今後の取組みは。

企画財政課長
町の各SNSを活用しながら本町の魅力をPRしていきます。ま

た、現在の広告戦略として本町を知ってもらうために、ふるさと納税の広告を中心に展開



上野駅構内に掲示してあるふるさと納税ポスター

しています。

問 交流人口・関係人口を増やして、どう移住・定住につなげるのか。

町長 本町は群馬県が主催する移住相談会に参加をしたり、個別のオンライン移住相談にも対応しています。また町の各SNSやふるさと納税の増加は関係人口の増加と捉らえる

ことができます。コロナ禍において交流人口を増やすことが難しかったことから関係人口増へ積極的に取り組んできました。いまはアフターコロナを見据えて下地を作ることが大切と考えています。また、ふれあいタウンだけではなく、既存の市街化区域を活用・開発して人口増につなげていきます。

今後2年の重点施策は
【町長】すべてが重要です

問 今後2年の重点施策は何と考えているか。
町長 すべての事業で

優先順位はなく、すべてが重要と考えています。



大谷 純一議員
OYA JUNICHI

本町が他町に誇れるものを築きあげたい

つぶやき

11 住み続けられるまちづくりを



平地林を守るには

【産業観光課長】地域が一体となって取組むことです

産業観光課長
平成26年度
をピークに減
少傾向に推移

問 松くい虫
の被害状況
は。

元の方など、
地域が一体と
なって活動に
取組むことが
重要である
と考えていま
す。

産業観光課長
平地林を守っていく
ためには、山林の地権
者をはじめとする地

問 平地林の環境保全
は。

しています。

問 県補助事業の活用
は。

産業観光課長
ぐんま緑の県民基金



不法投棄される平地林



金子 浩二議員

KANEKO KOUJI

都市整備課長
登録は無い状況です。
積極的に周知を行い、
必要とされる方の支援
につながればと思いま
す。

問 空き家バンクの登
録状況は。

町長 民間企業との連
携も必要と考えます。
専門家や関係機関の
意見も伺いながら研究
を重ねていきたいと考
えています。

問 観光拠点としての
活用は。

事業を研究し、今後の
平地林整備の方向性に
ついて考えています。

町長 子ども
もからお年
寄りまで幅
広い世代が
集い、明る
く健康な
日々を過ご
せて、新た
な交流を生
み出すな
ど、コミュニ
ティーづ
くりとして
役割を果た

問 総合保健福祉セン
ターの中長期計画は。

していきますと確信し
ています。

総合保健福祉センターの展望は
【町長】 保健、医療、福祉の視点で
サポートする拠点施設です



落成記念式典

//つぶやき//

整備された平地林は、
最高の遊び場になります。



がん対策を推進していく考えは

【健康子ども課長】多くの町民に受診してもらいたいです



大澤 成樹議員

OSAWA NARUKI

つばき

関係機関の連携強化を
図ることに加え、ニ
ーズに応じた柔軟な支援
の拡充に期待します。

3 すべての人に
健康と福祉を



問 がんにならないた
めの予防対策は。
健康子ども課長
重要なのは、禁煙、
節酒、食生
活、身体活
動、適正体
重の維持、
感染の要因
です。生活
習慣に気を
つけた生活
の推進に取
組んでいき
ます。

コロナ禍のがん対策は

3つの診で



早期発見・早期受診が大切です

も効果があるのでは。
健康子ども課長
自主的かつ主体的に
日常生活の中で実践し

でもらうために、今後、
調査実施に向け検討し
ます。
問 本町の児童生徒に
対するがん教育への取
組みは。
教育長 子どもたちが、
がんについて関心を持
ち、正しく理解し、適
切な態度や行動を取る
ことができるように、
義務教育の段階から意
識を高めていく必要が
あると考えています。

診の受診率が大きく落
ち込んでいます。検診
は不要不急の外出では
なく、早期発見の鍵は
問 医療的ケア児の現
状、支援体制は。
健康子ども課長
小学校に1名いま
す。ふだんの学校生活
では特に問題はありま
せんが、医療的介助を
必要とする可能性もあ
るため、看護師1名を
2学期より任用してい
ます。

保育・教育を行う体制の拡充は
【健康子ども課長】
可能な限り対応していきます

がん検診であり多くの
町民に受診してもらい
たいです。
問 今後の保育・教育
を行う体制の拡充は。
健康子ども課長
希望があった場合に
は、園長や学校長、主
治医や学校医等の連携
を図り、看護師の配置
等も含めて、可能な限
り対応していきます。

レポート



総務産業常任委員会

令和3年11月30日実施

場所：第一三共なかさと公園

邑楽町「多々良沼公園」「おうら中央公園」

青空の下で気軽に運動しませんか

第一三共なかさと公園は利根川沿いに位置し、「水と風」をテーマにスーパー堤防と協調して造られた身近な自然を楽しめるスペースとして広く親しまれ、町内外からの来園者も多く、高い人気を誇っています。

子どもから年配の方まで幅広い世代の方々に公園を利用してもらうため、健康遊具も設置されています。ただ、遊具はあっても正しい運動の仕方がわからず、自己流で使用している方も多いかもかもしれません。今後は、看板の設置やパンフレット作成の他、定期的な点検や遊具の拡充にも期待します。身近にある公園で、外の空気に触れ、体を動かすことが、健康への一歩となります。散歩の途中に皆様も是非、健康遊具、体験してみてください。

大澤 成樹 記



健康遊具で心も体もリフレッシュ

視察を終えて議員の一言



みなさんが使いたくなる健康遊具を。

大谷



適切な運用管理を望みます。

原口



幅広い世代に健康遊具を。

小林



健康遊具で心も体もリフレッシュ。

大澤



遊具の適切な点検、更新を行って頂きたい。

金子



公園遊具で遊んで、楽しもう！

柿沼

視察



文教民生常任委員会

令和3年12月13日実施

場所：東小学校



東小学校

ICT授業と学校給食の状況を確認



給食センター

東小学校の「ICT活用」に関する整備状況や取組みについて説明を受け、実際に授業を視察しながらタブレット端末の活用状況などを確認しました。

高学年の授業は特に問題が見受けられない状



タブレット端末を自在に活用する児童

況ですが、低学年は教職員や教育支援員のサポートが重要であると感じました。児童が文房具がわりに使えるようになる第一歩の状況を見学することができました。

学校給食では、栄養バランスのとれた給食を試食してきました。児童生徒が楽しめる給食の献立や、フードロスをなくす試みなど工夫されていることが確認でき、今後の更なる取組みに期待します。



試食した学校給食

橋本 博之 記

視察を終えて議員の一言



質の高い教育への学習環境を確認。

酒巻



学校教育が変わる所を感じました。

橋本博之



低学年の児童も端末を使いこなせていることに驚き。

高橋



授業の幅と効率化が見られて良かったです。

川田



タブレット端末で授業が変化しています。

森



本町のICT教育は最先端です。

橋本和之



総務産業 常任委員会



公園の更なる利活用を

隣組離脱問題

隣組に加入していない世帯は

高齢者やアパート等の世帯で隣組に加入していない世帯の場合、町のアンケートや広報紙が届かない案件が発生しています。



問 高齢者世帯の場合、隣組内での役員を受けることが体力的に出来ず、止むを得ず脱退するケースが多々あると聞いているが。

また、アパート世帯の場合、引っ越し前で加入しない人も多いが。

答 実態がわかっていないので、区長を通してアンケート調査を実施し、未加入世帯への対応を検討します。

なかさと公園の利活用

赤岩渡船となかさと公園の 一体的活用を



赤岩渡船となかさと公園

議員 東部運動公園も含めて木製遊具・健康遊具が経年劣化しているものがあり、適切な管理を。

議員 赤岩渡船から堤防天端^{ていぼうてんぱ}を通ってなかさと公園まで行けるので、一体的活用でさらなる集客を。

関連ページ 管内視察P.16へ

ふるさと納税

ビールの返礼品が90%以上

ふるさと納税
詳しくはこちら



他町の知り合いに教えてあげよう

本町を代表するビールが返礼品の90%以上を占める。定期便を選択し、外に買いに行かなくてもビールが届くのが時代に合致していると言えます。

問 ふるさと納税5億円の収入を見込んでいるが。

答 ふるさと納税業界全体の業績が伸びていて、本町では5億円達成出来ると考えています。

ごみの減量化

ごみの分別をしっかりと



分別に迷ったら
アプリで確認



群馬県35市町村で1人1日当たりのごみの排出量は平成28年から令和元年までずっと31位で、リサイクル率は33位から19位へと向上しています。

問 リサイクル率が向上した原因は何か。

答 衣類やプラスチックなど、資源の分別が進んだと考えられます。



文教民生
常任委員会



コミュニケーション能力が大切！

報告

コロナワクチン対策

3回目コロナワクチン接種は2月から順次



追加接種
詳しくはこちら



ワクチン接種を予定している総合保健福祉センター内

新型コロナワクチン接種の2回目を終えた高齢者で8カ月を過ぎた方から順に3回目の接種のご案内を送付し希望者に接種を行う予定で準備しています。

問 大規模接種会場で接種した方にも案内が届くのか。

答 接種会場を問わず、8カ月以上経過した方から接種券を配布していきます。

意見交換

教育

あなたは、あいさつが出来ますか



あいさつ運動を実施する中学校

議員 あいさつが出来ない子どもが増えていますが。

執行部 学校では、あいさつの大切さを理解してもらうために、あいさつ運動を実施しています。

町長 これからの社会は、コミュニケーション能力が大切になります。学校教育の中で能力を高めていきたいと考えています。

報告

コロナ禍での学校教育

子どもたちに十分な教育を



教育委員会
詳しくはこちら



授業中の児童

修学旅行など学校行事は新型コロナウイルス感染対策を図りながら無事に行うことができました。

問 昨年度は、コロナ禍によりカリキュラムが変更になったが学習時間は十分だったのか。

答 行事の縮小や中止により授業時間が十分に確保でき達成しました。本年度も校外に出る機会がないので順調に進んでいます。

関連ページ 管内視察P.17へ

意見交換

子育て支援

一時預かりは臨機応変に



子育て支援
詳しくはこちら



臨機応変に対応する西こども園

議員 こども園の保育時間が、それぞれ1号・2号・3号認定対象者や一時預かり事業で定められているが、保護者の希望により変更はできるのか。

執行部 現状、保育時間の変更を希望する保護者はいませんが、急な事情により送迎の時間が変わる場合は、その都度、対応しています。

千代田町の Vol.7
将来を担う若者達
 に聞きました!

「子ども議会」参加者

「将来を担う若者達」は、3年前に実施した「子ども議会」に参加した皆様をご紹介します。
 今回は、12人の内の3人にご協力をいただきました。

将来の夢は **「新幹線の運転手」**

.....子どもの頃からの憧れ

- ①チャレンジ精神が芽生えた。
(県のJRC役員として活動中。)
- ②緑が増えた。
- ③利便性向上のため駅の誘致。
(JR希望。)



こばやし しゅんすけ
小林 俊介さん
 (木崎在住)



Q&A

- ①子ども議会での経験を経て今は？
- ②その後の3年で千代田町はどう変わりましたか？
- ③今後、千代田町に期待することは？

将来の夢は **「建築コンサルタント」**

.....千代田町に新橋を架けたい

- ①積極的に人前で発言するようになった。
- ②町外に下宿しているのが実家に帰るたびに住宅が増えていてうれしい。
- ③治水対策として河川等の整備をしてほしい。



きたむら のぞみ
北村 希美さん
 (上中森在住)

将来の夢は **「海上保安官」**

.....警察と消防、両方の仕事がしたいから

- ①地域政策について考えるようになった。
- ②街灯が増えて農道が明るくなった。
- ③公共交通機関を充実させてほしい。



むらた ゆうと
村田 悠人さん
 (下中森在住)

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**3月9日(水)～3月18日(金)**の予定です
 (一般質問は初日の午前9時からです)

🖱️ 会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)
 本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。

議会を傍聴される方への注意事項

- ・手洗いや手指消毒液の使用
- ・マスクの着用

なお、次のような症状がある場合は、入場をお断りすることがあります。

- ・風邪の症状がある。
- ・37.5度以上の発熱がある。
- ・咳が出る。



あなたの声で 議会が変わる

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取り組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご協力よろしくお願いします。

あなたの声
 ご意見・ご感想
 どんなことでも



議会広報編集委員会

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 委 委 委 委 委 委 | 副 委 員 長 |
| 員 員 員 員 員 員 | 員 長 |
| 橋 原 酒 橋 大 森 金 大 | 橋 本 口 巻 本 谷 子 澤 |
| 博 廣 和 純 雅 浩 成 | 之 剛 明 之 一 哉 二 樹 |



今号の表紙 ～思い出を残そう～

子育て支援「にこにこどんぐり」にて保護者と未就学児によるクリスマスカードを作る1コマ。クリスマスカードに手形を押し、幼い頃の思い出に。児童センターでは「にこにこどんぐり」も含めて月に4回催しが行われており、予約をすれば参加が可能です。お問合せは児童センター(総合保健福祉センター内)まで。☎(86)9030

 議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
 詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009